八幡浜市立保内中学校(2年生)

令和6年7月1日(月)~5日(金)

保内中学校2年生77人が、5日間の職場体験学習に取り組みました。 地域の39か所の事業所等に受け入れていただき、製造業や接客業等、様々な体験をすることができました。

<生徒感想>

(官公庁)

5日間はとても短く感じた。カメラの使い方や広報誌の作り方を教えていただいた。「伝える」のではなく「伝わる」ことを大切にしているという言葉が心に残った。「伝わる」ことは「伝える」よりも難しい。しかし、相手を思う気持ちがそこにあることを知った。

(製造業)

受入先の事業所が何をする企業かは知っていた。工場は一人で作業をするだけで、人と関わらないイメージを持っていたのだが、そうではなかった。みんなが関わりあって、商品を大切に作っていた。会社の雰囲気がとてもよかった。人と関わることは、とても大切だと思った。









<受入事業所等感想>

毎年受入をしているが、生徒はいつも無垢で一生懸命に仕事をしてくれる。それを見ていると、自分たちも初心に帰ったような気持ちになる。また、この活動を通して地場産業を知ってもらい、このような仕事もあるということを分かってほしい。将来の仕事の担い手が出てくれたら嬉しい。今後もぜひ体験に来てほしい。